

2022年11月4日

神奈川県知事 黒岩 祐治 殿

日本共産党神奈川県議会議員団

団長 井坂 新哉



2023年度神奈川県予算・施策に関わる要望

日頃より県民福祉の増進へのご尽力に敬意を表します。また、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいる本県職員に心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の新規感染者は、全数把握の見直し後 2000 人前後で推移していましたが、10 月下旬から増加傾向にあり、これから、寒くなる季節に再び感染拡大の波を迎える可能性があります。保健所体制や医療提供体制の拡充、軽症者の治療の促進など、安心して医療を受けられるように体制を整え、感染拡大に備える必要があります。

また、円安による物価高騰により、県民生活は大変厳しくなっています。同時に中小零細企業の経営状況も悪化しており、生活支援、営業支援の拡充が求められます。

2023 年度の県財政は、税収増の影響により財源不足が例年より少なくなっています。この財政力を物価高騰による県民生活を支援するために、これまでの施策が県民要求に役立っているかの検証をし、政策の優先順位を見直す必要があります。

とくに、未病改善事業、リニア中央新幹線やツインシティ構想、村岡新駅の設置とその周辺のまちづくりなどの大型開発は、今後の社会の変化を見ても負の遺産となりかねず、中止するべきです。

一方で、国保料や介護保険料、水道・下水道などの各種料金の抑制、生活保護の充実や困窮世帯への支援、県民が切実に要望している小児医療費助成制度の拡充や少人数学級の推進など、県民生活を支えるための予算の増額が必要です。

また、世界的な課題となっている気候危機への対応は予算を大幅に拡充し、省エネ・再生可能エネルギーへの転換を促進しなければなりません。同時に、河川改修や急傾斜地崩壊危険防止工事など、防災対策の拡充も県民の安全安心の施策として重要です。

さらに、ジェンダー平等社会の実現、障害者差別解消やヘイトスピーチ規制など、人権施策は大変注目されています。また、米軍基地が集中する本県としては、ロシアによるウクライナへの侵略、東アジア周辺での軍事演習やミサイルの発射などの動きを止めるために力を尽くすことも重要です。

2023 年は県知事・県議会議員選挙が行われます。予算編成は骨格予算となるのですが、将来を見据え、これらの課題に取り組むとともに県民の声を県政に反映することが求められます。このような観点から、県民の切実な要望が実現されるよう、以下の要望を提出するものです。